

令和6年度に実施した主な事業

鮎壺公園整備事業



カラダフェスタの開催



北部地域幹線道路整備事業(3億2千万円)
長泉なめり駅駐輪場改良事業(930万円)

下土狩駅駅前広場整備事業



AIオンデマンド交通実証事業



電子図書館の開設(240万円)
北小学校体育館空調設備設置事業(5千万円)

特別会計・公営企業会計

特別会計とは、それぞれ特定の事業を行うために、一般会計と区別して管理し事業を行う会計です。
土地取得事業特別会計では、旧不二精機製造所跡地の用地取得のため、公共用地先行取得等事業債の借入および償還を行ったことにより、前年度に比べ48億5,339万9千円の増加となりました。
水道事業および下水道事業は、地方公営企業法の適用を受け、企業会計方式が採用されています。

特別会計	区 分		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
	国民健康保険事業		32億8,752万3千円	32億3,111万5千円	5,640万8千円
	後期高齢者医療		10億2,551万5千円	10億1,551万1千円	1,000万4千円
	介護保険事業		32億4,970万3千円	31億2,492万円	1億2,478万3千円
	土地取得事業		48億5,366万2千円	48億5,366万2千円	0円
公営企業会計	区 分		収入決算額	支出決算額	収入支出差引額
	水道事業	収益的(運営面)	5億5,096万6千円	4億7,827万7千円	7,268万9千円
		資本的(設備面)	4,412万7千円	5億7,614万円	-5億3,201万3千円
	下水道事業	収益的(運営面)	8億3,819万6千円	7億6,416万円	7,403万6千円
		資本的(設備面)	4億1,382万4千円	5億2,604万8千円	-1億1,222万4千円

企画財政課 989-5503

決算概要

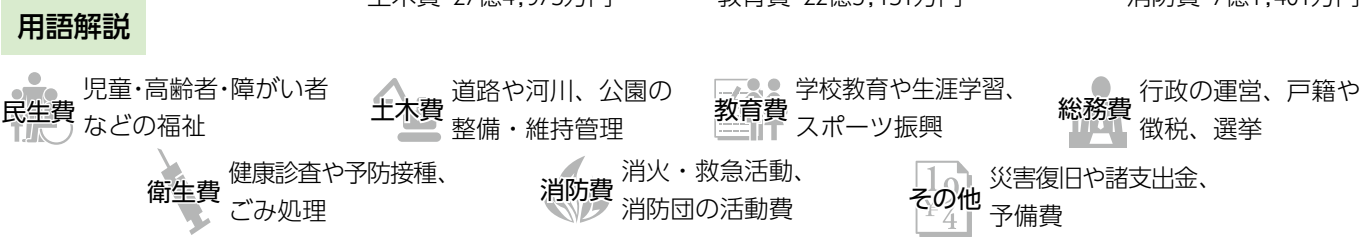
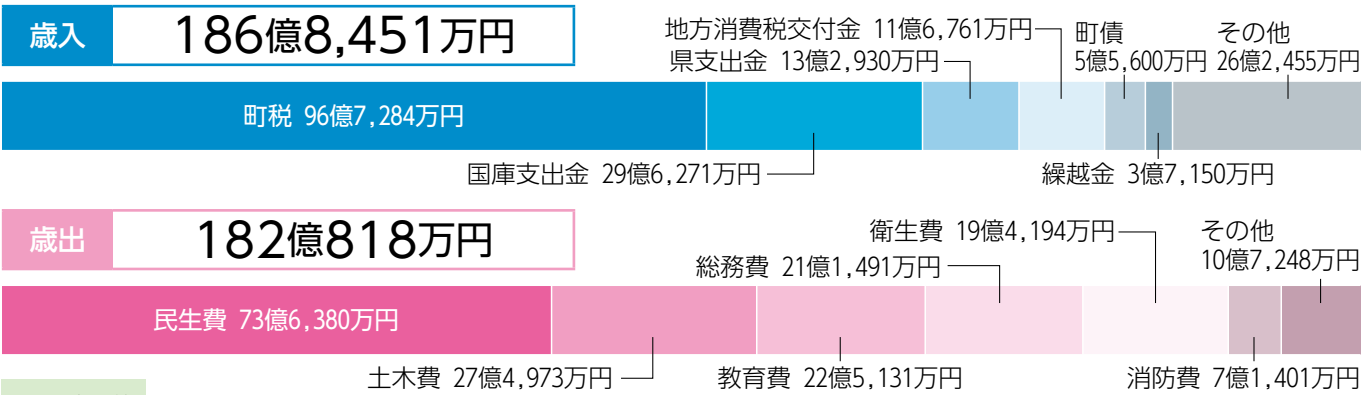
令和6年度 町の家計簿



▲詳細

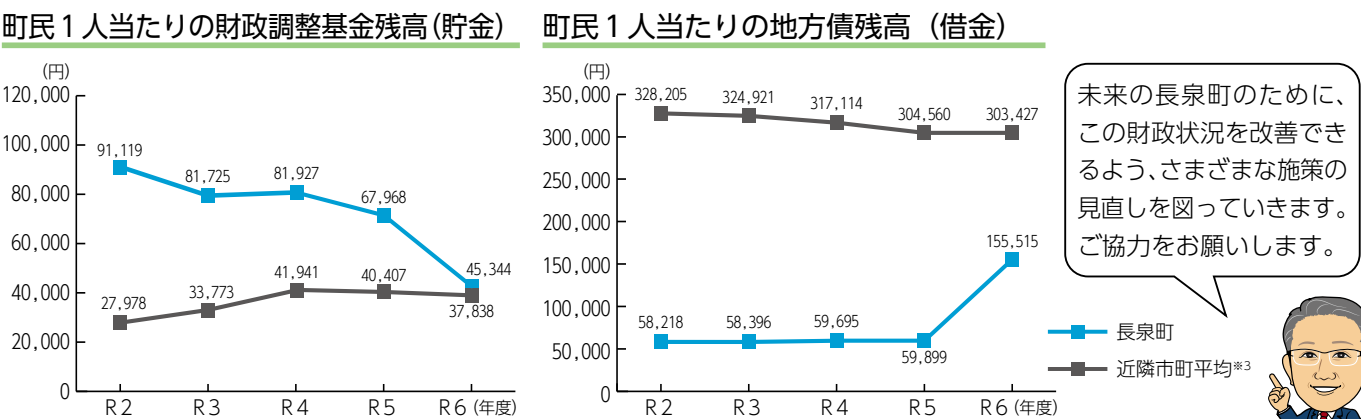
一般会計 4億300万円の黒字

歳入は、定額減税により個人住民税が減収となったものの、法人住民税や固定資産税が増収となったほか、児童手当負担金や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、財政調整基金繰入金の増加などが主な要因で昨年度に比べ11億2,980万1千円の増加となりました。歳出は、旧不二精機製造所跡地の用地取得に係る土地取得事業特別会計への繰出金や北部地域幹線道路整備事業費の増加などが主な要因で10億2,497万1千円の増加となりました。



町の貯金と借金

財政調整基金^{※1}は、コロナ禍における町独自の感染症対策や、物価高騰および人件費の上昇、ふるさと納税による町税の町外への流出などの影響により減少傾向です。これは、行政サービスを維持するために財政調整基金を取り崩しているからです。
また、地方債^{※2}残高は、土地取得事業特別会計における旧不二精機製造所跡地の取得に伴い増加しましたが、他市町と比較して、低い水準を維持しています。
今後、学校建設や文化センターの大規模改修などが控え、厳しい財政状況が続くことが見込まれるため、行政サービスの見直しなどの歳出削減に取り組んでいきます。



※1 年度間の財源不足に備えるための町の貯金。 ※2 地方公共団体の借金の総称。(町の場合は町債)
※3 三島市、沼津市、御殿場市、裾野市、清水町、函南町を平均化したもの。